

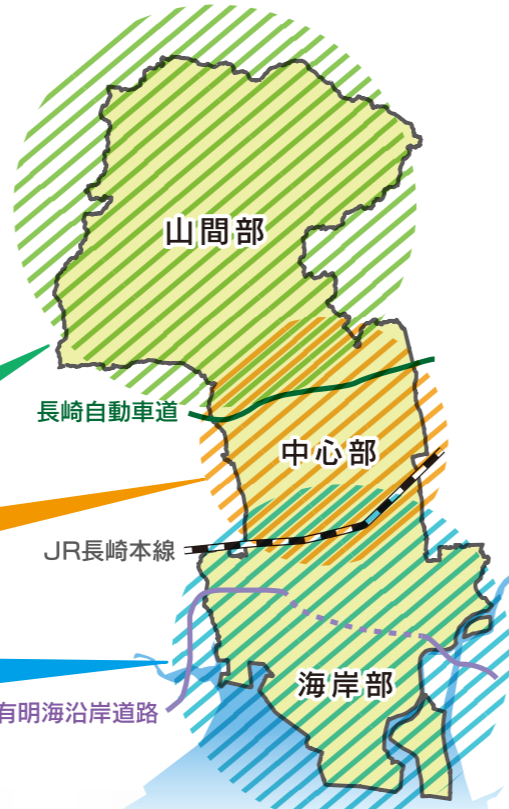
佐賀市 防災の手引き

災害への心構え

佐賀市は、北に脊振・天山山系を有し、佐賀平野を流れる嘉瀬川、筑後川などの河川が有明海へと流れ込みます。災害時は、自分の命は自分で守るという「自助」が重要です。自分がどんな場所に住んでいるのかを知って、災害に対する日ごろの備えと早めの避難を心がけましょう。

1 地域別の災害特性

山間部	●土砂災害のおそれ
中心部	●浸水災害・洪水災害のおそれ
海岸部	●浸水災害・洪水災害のおそれ ●高潮災害のおそれ ●津波災害のおそれ



2 災害に備えて備蓄をはじめよう

大きな災害の後は救援物資がすぐに届かないことがあります。このため佐賀市では最低3日分の食料等を住民ひとりひとりが備蓄する市民備蓄を推奨しています。高齢者用、乳幼児用、食物アレルギー者用など、家族の事情に合わせた食料や生活必需品など備蓄しておきましょう。



「備蓄をはじめよう」 <https://www.city.saga.lg.jp/main/69371.html> または 佐賀市 備蓄

3 佐賀市の避難所

佐賀市では、公民館や学校を避難所として指定しています。日ごろから避難所の位置やその周辺の状況をハザードマップ等で確認し、災害の種類に応じて安全な避難ができるように心がけましょう。



「佐賀市の避難所」 <https://www.city.saga.lg.jp/main/2883.html> または 佐賀市 避難所

「佐賀市のハザードマップ」 <https://www.city.saga.lg.jp/main/382.html> または 佐賀市 ハザードマップ

なお、災害の発生が予想される場合、佐賀市が避難所を開設します。どこが開設されているかは、「佐賀市公式スーパーアプリ」等で確認できます。また、該当小学校校区の住民に限らず、どなたでも避難することが出来ます。

4 情報収集手段について

佐賀市では、以下の方法で災害の情報、避難情報をお知らせします。

- 防災ホームページで映像を発信**
 防災専用のホームページで危険な場所をお知らせ
 ・道路等情報
 ・河川情報
 佐賀市河川 カメラ
- テレビやラジオによる放送**
 NEWS 速報
- 防災ハイブリッドラジオによる放送**
- 防災行政無線による放送**
- 「緊急速報メール」による強制情報配信**
- 佐賀市公式スーパーアプリで情報を発信**
 避難情報や浸水状況などの各種防災情報、災害への備えなどについてお知らせ
佐賀市公式スーパーアプリ登録方法
 このQRコードからアプリをダウンロード
 Androidはこちら iPhoneはこちら 「佐賀市」を選択
 ① 自治体公式スーパーアプリをダウンロード
 ② 自治体選択で「佐賀市」を選択
 ③ 「みらいIDを作る」からアカウント登録
- LINEで情報を配信**
 「さがんメール(LINE)」を使い、防災、防犯、火災などの各種情報をお知らせ
さがんメール(LINE)登録方法
 ① LINEアプリを開いて、QRコードを読み取り、「佐賀市」を友だち追加します。
 ② LINEに通知が届きます。
 ③ 通知内に記載されているURLにアクセス
 ④ 登録が終わると、登録完了の通知が届きます。
 LINE 佐賀市公式アカウントの友だち登録はこちら

5 避難情報の発令について

洪水や土砂災害、河川氾濫などの際には、5段階の「警戒レベル」を用いて避難情報を発令します。

警戒レベル	避難情報など	早めの避難を!
5	災害発生または切迫 緊急安全確保	大雨時や夜間は、避難そのものが危険になります。本格的に雨が降り出す前や、明るい時間帯での予防的避難を心がけましょう。
4	災害のおそれが高い 避難指示	警戒レベル4までに必ず避難!! 必ず全員が避難
3	災害のおそれあり 高齢者等避難	高齢者や障がい者等は避難
2	気象状況悪化 大雨・洪水・高潮注意報	※警戒レベル3は、高齢者以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。
1	今後気象状況悪化のおそれ 早期注意情報	災害が発生、または発生のおそれがあるなど、危険を感じたら避難を検討しましょう。なお避難の方法については、こちらのリンク先でご確認ください。

佐賀市が発令する警戒レベルは5、4、3、2、1の順で危険度が下がります。気象庁が発表する警戒レベルは1、2、3、4、5の順で危険度が上がります。

「避難の仕方(分散避難)について」 <https://www.city.saga.lg.jp/main/69367.html> または 佐賀市 分散避難